2023年度
聖句標語
Scripture Word

わたしがあなたがたを愛したように、互いに愛し合いなさい。

［ヨハネによる福音書 15 章12 節］

「愛の反対は無関心」（マザー・テレサ）と言われますが、即ち愛するとは「関心を注ぐこと・関係を築くこと」であり、それは時に「赦すこと・受け入れること」でもあります。
しかし、それは決して容易なことではありません。なぜなら、私たちは他人に対して関心を注ぐ余裕がなくなってしまうことがあり、関係が壊れた人を赦したり、誰かに赦してもらったりすることは非常に難しいことだからです。戦争によって傷つけあった国・民族同士も、小さなすれ違いから大きな亀裂ができてしまった家族・友人・恋人同士も、もはや愛やら赦しやらによる関係修復など諦めたくなることもあるでしょう。
しかし、神は諦めておられません。私たちが互いに愛し合い、赦し合い、受け入れ合えるようになることを、なおも願っておられます。だからこそ、まず神ご自身が独り子イエス・キリストをこの世に送ることを通して、私たちに愛を示してくださいました。キリストは昔も、今も、これからも、私たちと共にいて、私たちを愛し、赦し、癒し、関心を注いでくださいます。キリストが愛を諦めておられないからこそ、なお人類の愛には希望があるのです。

松谷曄介（大学宗教主事）

みどり野会（同窓会）より

みどり野会は1903年に設立された金城学院の卒業生が集う会です。『みどり野会』という名称は大正9年（1920年）、旧約聖書の詩篇第23篇から名付けられました。

主はわが牧者なり われ乏しきことあらじ
主は我をみどりの野にふさせ
いこいの水濱にともなひたまふ

神さまによってこの学院に集められた私たちが卒業後も母校に集まり、いこいの時を過ごす場という意味で「みどり野会」はいつも皆さんと共にあるのです。

お知らせ

召天者記念礼拝 および 恩師を偲ぶ会

- 日　時：2023年10月7日（土）10:00～11:45
- 場　所：エラ・ヒューストン記念礼拝堂
- 礼　拝：金城学院宗教総主事 小室尚子先生

2022年7 月～2023年6月までになくなられた恩師と卒業生のための追悼礼拝です。どなたでもご参加いただけます。

クリスマス礼拝

- 日　時：2023年12月9日（土）
- 場　所：中学校白百合館 礼拝堂

※お申し込みが必要となります。
※詳細は秋発行『みどり野』をご覧ください。

※イベント予定の変更がある際は、みどり野会HPにてご連絡します。

お問合せ先［みどり野会事務局］
電話：《本部》052-931-4480（中学校白百合館1階）／《分室》052-798-0193（大学本部棟4階）
https://www.kinjo-midorino.com　※活動詳細は会報『みどり野』をご覧ください。

寄付金募集について

これまでの金城学院への様々なご支援に心より感謝申し上げます。
今年度もご寄付をお受けしております。
2口以上ご寄付賜りました方には本学院より心ばかりの品をお送りさせていただきます。

寄付金の使途

1. 修学奨学金 のため
2. 本学院発展 のため

2項目からお選びいただけます。

寄付に関する詳細は寄付リーフレット及びホームページをご覧ください。

https://www.kinjo-gakuin.jp/donation/about/index.html

金城学院
学校法人 金城学院
名古屋市守山区大森二丁目1723番地
TEL.052-798-0180
発行者／金城学院報編集委員会
金城学院報通巻第111号
（With Dignity vol.41）
発　行／2023年7月

表紙について

生徒たちの主体的な学びを支援する「地塩館」

1971年の増築以降、44年ぶりに建て替えられた高等学校の「地塩館」。竣工は2015年12月。約9万9千冊の蔵書とIT環境を備えたメディアライブラリーを中心に、プロジェクターとスクリーンを設置した教室、特別教室など、充実した学習施設が整っています。

with Dignity

金城女学校・第6代校長であるエラ・ヒューストンが、外出する生徒に「金城の生徒として“You must have dignity”」と話しかけたことに由来しています。“dignity”は、尊厳・品位の意。

本誌「with Dignity」は、学院へのご寄付を賜りました皆さま（直近5年以内）、金城学院維持協力会員の皆さま、みどり野会会員の皆さま、金城学院の園児・生徒・学生へ配布しています。
また、金城学院のホームページ（https://www.kinjo-gakuin.jp/）でもご覧いただけます。住所変更や購読中止を希望される方はホームページからご連絡ください。